

NY マーケットレポート (2015 年 10 月 22 日)

NY 市場では、注目されていた理事会後のドラギ ECB 総裁の定例会見で、QE プログラムについて、必要になれば規模と構成、期間を調整できると発言し、最新のマクロ経済予測が手に入る 12 月に再検証するとしたことから、12 月の追加緩和の可能性が意識された。また、中銀預金金利の一段の引き下げについて協議したことが明らかにされたことも影響し、ユーロは主要通貨に対して大きく下落する動きとなった。一方、ドルは、序盤に発表された雇用関連や住宅関連の経済指標が予想を上回る結果となったことから、主要通貨に対して堅調な動きとなった。また、堅調な株価動向を受けて、ユーロ以外のクロス円も堅調な動きとなった。

2015/10/22 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	119.69	119.97	119.62
EUR/JPY	135.40	136.07	135.36
GBP/JPY	184.85	185.07	184.51
AUD/JPY	86.36	86.78	85.99
EUR/USD	1.1313	1.1352	1.1308

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	119.82	119.63
EUR/JPY	135.67	135.26
GBP/JPY	185.59	184.82
AUD/JPY	86.52	86.28
EUR/USD	1.1327	1.1302

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	18435.87	-118.41
ハンセン指数	22845.37	-143.85
上海総合	3368.74	+48.06
韓国総合指数	2023.00	-19.98
豪ASX200	5263.84	+15.54
インドSENSEX指数	27287.66	-19.17
シンガポールST指数	3038.11	+12.41

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6376.28	+27.86
仏CAC40	4802.18	+107.08
独DAX	10491.97	+253.87
ST欧州600	369.99	+7.35
西IBX35指数	10365.40	+207.90
伊FTSE MIB指数	22616.90	+444.26
南ア 全株指数	53293.97	+296.00

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	120.71	120.77	119.74
EUR/JPY	134.11	135.62	134.05
GBP/JPY	185.83	185.91	184.86
AUD/JPY	87.04	87.16	86.20
NZD/JPY	81.99	82.08	81.03
EUR/USD	1.1111	1.1324	1.1100
AUD/USD	0.7211	0.7237	0.7186

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17489.16	+320.55
S&P500	2052.51	+33.57
NASDAQ	4920.05	+79.93
その他主要株	終値	前日比
トロント総合	13878.11	+173.92
ボルサ指数	44627.97	+201.90
ボベスパ指数	47772.14	+746.27

10/23 経済指標スケジュール

14:00 【日】8月景気先行CI指数
 14:00 【日】8月景気一致CI指数
 14:00 【シンガポール】9月消費者物価指数
 16:00 ~ 17:00
 【仏】【独】【欧】10月製造業PMI・非製造業PMI
 17:00 【ポーランド】9月失業率
 21:30 【カナダ】9月消費者物価指数
 22:00 【メキシコ】9月失業率

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1166.10	-1.00
NY 原油	45.38	-0.18
CMEコーン	378.25	-2.50
CBOT 大豆	901.00	-8.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.59%	0.63%
3年債	0.89%	0.90%
5年債	1.35%	1.36%
7年債	1.73%	1.73%
10年債	2.02%	2.03%
30年債	2.86%	2.87%

10/23 主要会議・講演・その他予定

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

欧州市場

20 : 45

≪ 経済指標の結果 ≫

欧州中銀 政策金利発表 0.05% (予想 0.05%・前回 0.05%)

中銀預金金利 -0.20% (予想 -0.20%・前回 -0.20%)

限界貸出金利 0.30% (予想 0.30%・前回 0.30%)



(出所：ブルームバーグ)

21:00

ドル/円 119.78 ユーロ/円 135.59 ユーロ/ドル 1.1320

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6338.54	-9.88	ダウ 先物ミニ	17086	+30
仏 CAC40	4697.42	+2.32	S&P 500 ミニ	2015.75	+7.25
独 DAX	10263.11	+25.01	NASDAQ 100 ミニ	4420.00	+20.75

(出所：SBILM)

《企業決算》

米 3M

第 3 四半期の 1 株利益は 2.05 ドル、（予想 2.00 ドル）

米ダウ・ケミカル

第 3 四半期の調整後 1 株利益は 0.82 ドル（予想 0.68 ドル）

米キャタピラー

第 3 四半期の一部除く 1 株利益 0.75 ドル（予想 0.77 ドル）

21 : 30

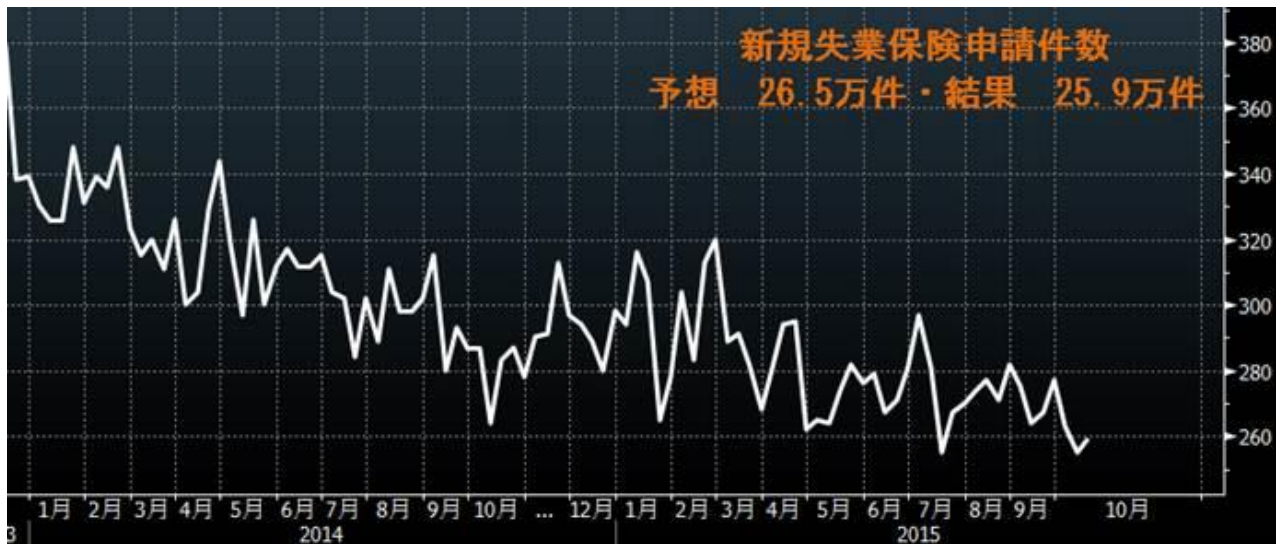
《 経済指標の結果 》

新規失業保険申請件数 25.9 万件（予想 26.5 万件・前回 25.6 万件）

前回発表の 25.5 万件から 25.6 万件に修正

失業保険継続受給者数 217.0 万人（予想 219.0 万人・前回 216.4 万人）

前回発表の 215.8 万人から 216.4 万人に修正



（出所：ブルームバーグ）



（出所：ブルームバーグ）

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	前週比	4 週移動平均	受給者数	受給者比率
15/10/17	259,000	+3,000	263.250	***	***
15/10/10	256,000	-6,000	265.250	2,170,000	1.6%
15/10/03	262,000	-14,000	267.250	2,164,000	1.6%
15/09/26	276,000	+9,000	270.500	2,209,000	1.6%
15/09/19	267,000	+3,000	271.750	2,195,000	1.6%
15/09/12	264,000	-11,000	272.500	2,244,000	1.7%
15/09/05	275,000	-6,000	275.750	2,243,000	1.7%
15/08/29	281,000	+11,000	275.250	2,263,000	1.7%
15/08/22	270,000	-7,000	272.250	2,259,000	1.7%
15/08/15	277,000	+4,000	271.500	2,266,000	1.7%
15/08/08	273,000	+4,000	266.000	2,256,000	1.7%

受給者数は集計が1週間遅れる

21 : 30

《 経済指標の結果 》

9 月米シカゴ連銀全米活動指数 -0.37 (予想 -0.20・前回 -0.39)

前回発表の-0.41 から -0.39 に修正



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《シカゴ連備全米活動指数》

	9 月	8 月	7 月	6 月	5 月
活動指数	-0.37	0.39	0.49	-0.06	-0.33
3 ヲ月平均	0.17	0.27	0.03	-0.08	-0.20

21 : 30

《 経済指標の結果 》

8 月カナダ小売売上高 (前月比) 0.5% (予想 0.1%・前回 0.5%)

8 月カナダ小売売上高[除自動車] (前月比) 0.0% (予想 0.2%・前回 0.0%)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

《 要人発言 》

ドラギ ECB 総裁～定例会見

- ・「資産買入は順調に進んでいる」
 - ・「原油価格下落は家計と企業を支援、内需は依然底堅い」
 - ・「新興国とコモディティ懸念、インフレへの下振れリスク示す」
-
- ・「インフレ下振れ要因の程度の分析が必要、12 月に緩和の程度を再検証する必要」
 - ・「あらゆる手段を利用して措置を講じることが可能」
 - ・「資産買入の月間枠 600 億ユーロを完全実施、2016 年 9 月まで実行の予定」
-
- ・「弱い外需に押し下げられるが景気回復は継続する見込み」
 - ・「QE は 2016 年 9 月まで継続、必要ならそれ以降も実施」
 - ・「政策委員会はインフレリスクを注視」
-
- ・「インフレ率は短期的には非常に低いが 16、17 年に上昇」
 - ・「ECB はあらゆる政策措置活用についてオープン」

- ・「景気回復は第2四半期と同様のペースで続いている」
- ・「コアインフレ率は基本的に安定している」
- ・「ECBは必要があれば行動する準備ができています」
- ・「中銀預金金利のさらなる引き下げを話し合った」



(出所：ネットダニア)

《欧州のポイント》

ECB理事会では予想通り、主要政策金利であるリファイナンス金利を0.05%、上限金利の限界貸出金利を0.30%、下限金利の中銀預金金利を-0.20%に据え置いた。そして、QEプログラムの枠組みも変更しないことを決定した。

ドラギ総裁は理事会後に行った記者会見で、次回12月の理事会で、低インフレに対応するために現行の量的緩和(QE)プログラムを見直す方針を示した。また、商品価格の下落や新興国をめぐる懸念がユーロ圏の景気見通しに影を落していることを指摘した。また、現在月額600億ユーロ(680億ドル)のペースで行っている国債買い入れを2016年9月まで完全に実施するとした上で、成長支援と2%弱とするインフレ率目標の達成に向け、買い入れをそれ以降も継続する可能性があると言明した。

現段階でQEプログラムを調整すべきとの一部当局者からの主張に対しては、インフレと成長に対するリスクは下向きであるものの、追加措置を講じる前により掘り下げた分析が必要とし、「金融緩和の程度に関し、12月の理事会で再精査する必要がある」と言明した。同時に、金融政策のみに依存すべきでないとし、「EU財政協定を順守しながら、財政政策によって景気回復を支えていく必要がある」とし、ユーロ圏各国の取り組みを要請した。また、原油安が主因となり、インフレ率が短期的に極めて低い水準にとどまる見通しではあるものの、インフレ率は年末に向けて上向くと想定した。

22:00

《経済指標の結果》

8月米住宅価格指数(前月比) 0.3%(予想 0.5%・前回 0.5%)
 前回発表の0.6%から0.5%に修正



（出所：ブルームバーグ）

22 : 05

米財務省は、債務上限問題が政府の資金調達に影響していることを理由に、来週 27 日予定の 2 年債入札の延期を発表。

22 : 15

＜ 要人発言 ＞

ドラギ ECB 総裁～定例会見

- ・「インフレへの下向きリスクの一つは為替レート」
- ・「為替レートは政策目標ではない」
- ・「一部メンバーはこの日の追加刺激決定の希望を示唆した」

22 : 37

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17281.05	+112.44
ナスダック	4869.34	+29.22

（出所：SBILM）

23 : 00

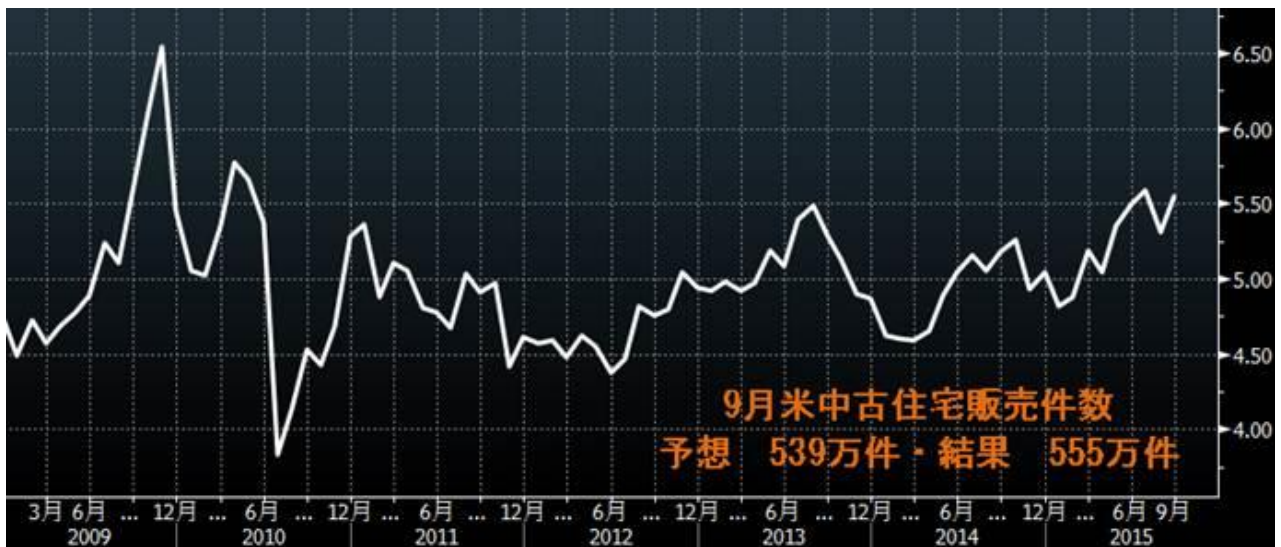
＜ 経済指標の結果 ＞

9 月米中古住宅販売件数 555 万件（予想 539 万件・前回 530 万件）

前回発表の 531 万件から 530 万件に修正

9 月米中古住宅販売件数（前月比） 4.7%（予想 1.5%・前回 -5.0%）

前回発表の-4.8%から - 5.0%に修正



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《中古住宅販売》

	9月	8月	7月	6月	5月	4月
販売戸数	555	530	558	548	532	509
北東部	76	70	70	72	69	62
中西部	131	128	130	132	127	122
南部	221	213	229	220	215	209
西部	127	119	129	124	121	116

(万件)

23 : 00

《経済指標の結果》

9月米景気先行指標総合指数（前月比） -0.2%（予想 0.0%・前回 0.1%）



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《米景気先行指数》

	9月	・	8月	・	7月	・	6月	・	5月	・	4月
先行指数	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
一致指数	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
遅行指数	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

23 : 00

《 経済指標の結果 》

10月欧州消費者信頼感 -7.7 (予想 -7.4・前回 -7.1)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《ユーロ圏消費者信頼感指数》

	10月	・	9月	・	8月	・	7月	・	6月	・	5月
ユーロ圏消費者信頼感指数	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
EU消費者信頼感指数	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

23 : 30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、ドラギ ECB 総裁が追加の金融緩和を示唆したため、緩和マネーが米国の株式相場にも流入するとの期待が高まり、主要株価は買いが先行した。ダウ平均株価は序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で 200 ドル高を上回る動きとなっている。

0 : 00

《 経済指標の結果 》

10月カンザスシティ連銀製造業活動指数 -1 (予想 -9・前回 -8)

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6376.28	+27.86
仏 CAC40	4802.18	+107.08
独 DAX	10491.97	+253.87
ストック欧州 600 指数	369.99	+7.35
ユーロファースト 300 指数	1462.11	+30.50
スペイン IBEX35 指数	10365.40	+207.90
イタリア FTSE MIB 指数	22616.90	+444.26
南ア アフリカ全株指数	53293.97	+296.00

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、ドラギ ECB 総裁が今後の追加金融緩和を示唆したことを好感して買いが広がり、主要株価は大きく上昇した。



(出所: ブルームバーグ)

1:00

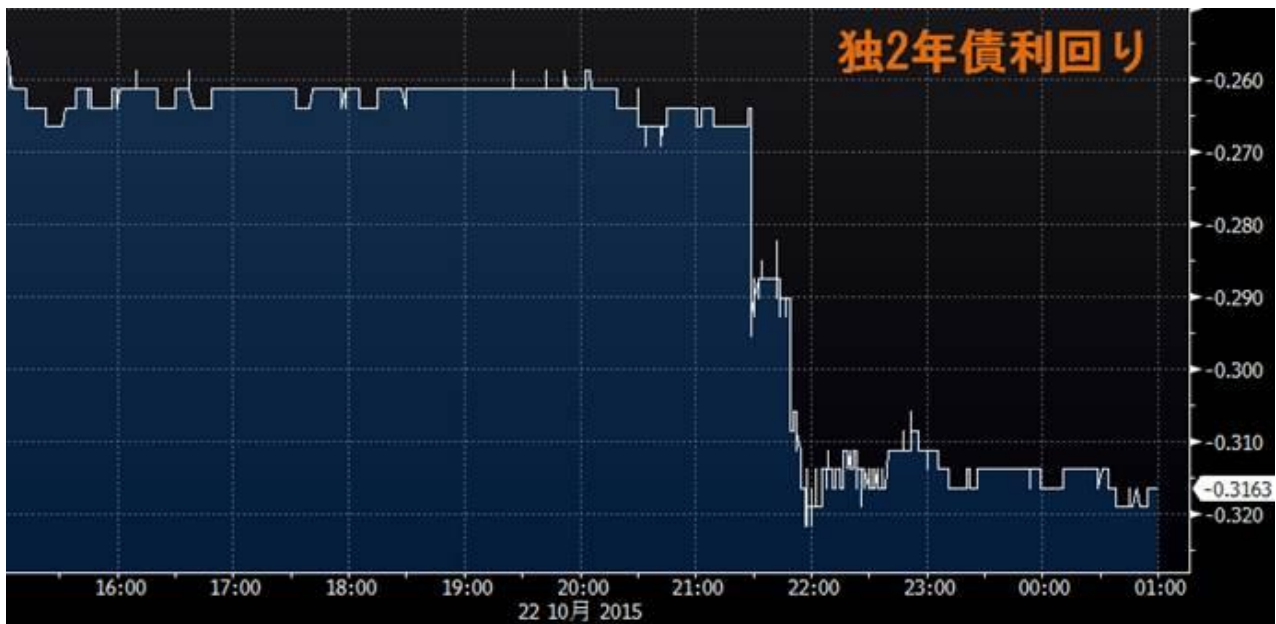
米主要株価・中盤

ダウ 17423.78 (+255.17) 、S&P500 2047.98 (+29.04) ナスダック 4908.56 (+68.44)

1:00

欧州債市場では、ドイツ2年債が大幅上昇し、利回りが過去最低を付けた。

ドラギ ECB 総裁の発言内容が、QE プログラムについて、必要になれば規模と構成、期間を調整できると発言したことで、12月の金融緩和拡大が意識された。また、中銀預金金利の一段の引き下げについても協議したことを明らかにしたことも影響した。



《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、中長期債を中心にもみ合う展開となった。ECB（欧州中央銀行）のドラギ総裁が理事会後の記者会見で追加金融緩和を示唆したことでドイツなどユーロ圏諸国の国債利回りが低下し、相対的に利回りが高い米国債が買われる一方、米国株の大幅上昇で投資家のリスク志向が強まり、安全資産とされる国債を売る動きも出た。

午前の利回りは、30 年債が 2.88%（前日 2.87%）、10 年債が 2.03%（2.03%）、7 年債が 1.73%（1.73%）、5 年債が 1.34%（1.36%）、3 年債が 0.89%（0.91%）、2 年債が 0.60%（0.62%）。

3 : 45

NY 金は、中心限月が前日比 1.00 ドル安の 1 オンス＝1166.10 ドルで取引を終了した。

4 : 10

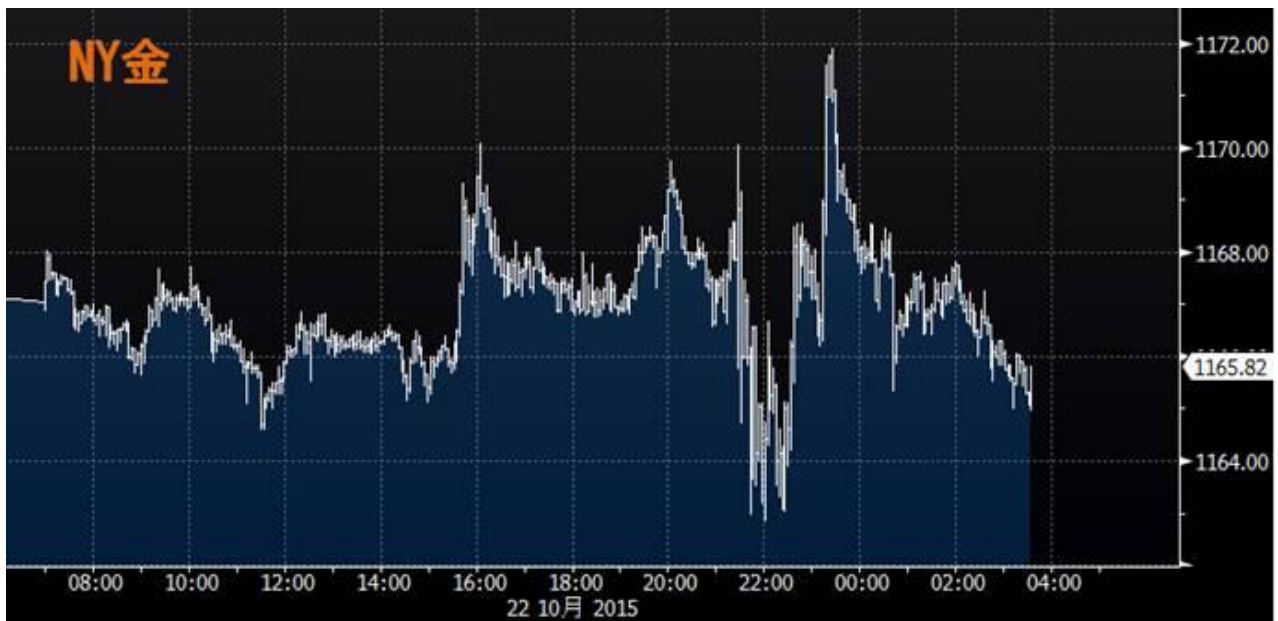
NY 原油は、中心限月が前日比 0.18 ドル安の 1 バレル＝45.38 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1166.10	-1.00
NY 原油	45.38	-0.18

(出所：SBILM)

《 NY 金市場 》

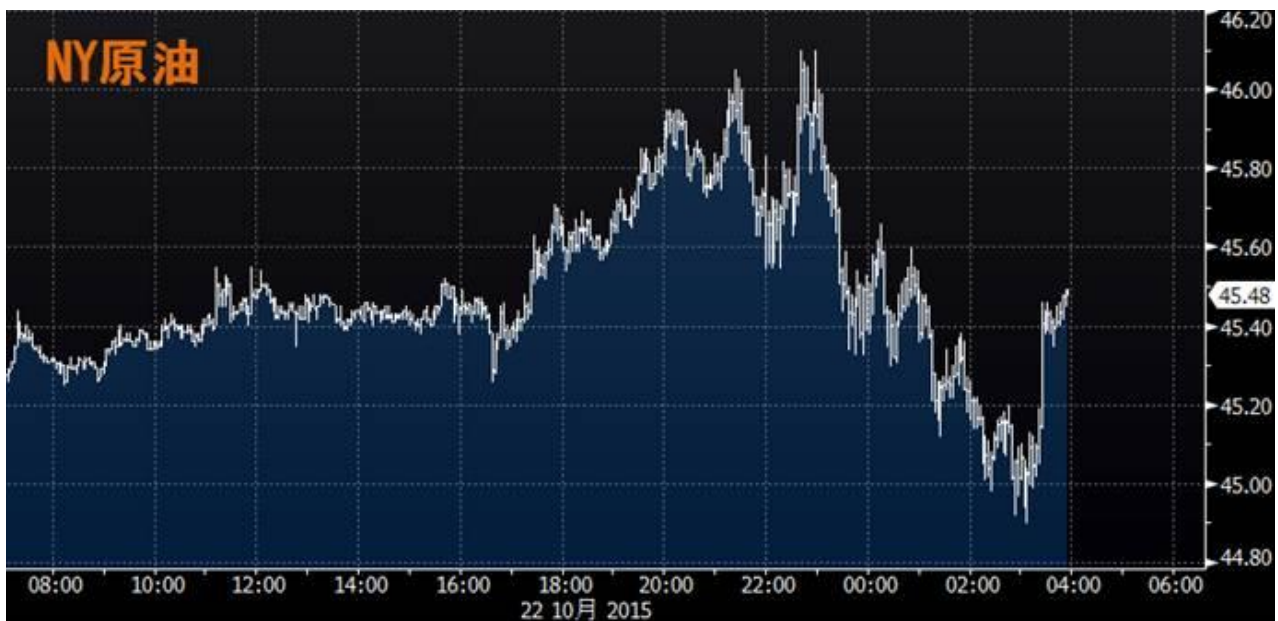
NY 金は、ドラギ ECB 総裁が追加の金融緩和を示唆したことからユーロ安ドル高が進み、ドルの代替資産とされる金の売りが優勢となった。ただ、最近の下落の反動で買い戻しが入る場面もあり、下げ幅は限定的となった。



(出所：ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、最近の相場下落で値頃感の買い戻しがやや優勢となった。ただ、ドルがユーロなどに対して上昇したことで、ドル建て原油の上値を背景に上値は限定的となった。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17489.16	+320.55	17505.18	17180.88
S&P500 種	2052.51	+33.57	2055.20	2021.88
ナスダック	4920.05	+79.93	4926.99	4861.80

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、ドラギ ECB 総裁が追加の金融緩和を示唆したため、緩和マネーが米国の株式相場にも流入するとの期待が高まり、主要株価は買いが優勢となった。また、米経済指標が堅調な結果となったことも影響した。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、終盤には一時前日比で 336 ドル高まで上昇する動きとなった。



(出所: ブルームバーク)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	120.71	120.77	119.74
EUR/JPY	134.11	135.62	134.05
GBP/JPY	185.83	185.91	184.86
AUD/JPY	87.04	87.16	86.20
NZD/JPY	81.99	82.08	81.03
EUR/USD	1.1111	1.1324	1.1100
AUD/USD	0.7211	0.7237	0.7186

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、ECB 総裁が会見で今後の追加金融緩和を示唆したことを受けて、ユーロが主要通貨に対して大きく下落した。一方、ドルは雇用や住宅関連の経済指標が堅調な結果を受けて堅調な動きとなり、堅調な株価動向を受けて、ユーロ以外のクロス円も堅調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。